



市史へんさん

第274号

令和4年1月1日
小松市史編纂担当
へんさんだより

明けましておめでとうございます。今年は、2月に冬季オリンピックが北京で開かれ、更に11月にはサッカーW杯がカタールで開催予定で、スポーツのビッグイベントが目白押しの1年です。

寅年の今年、選手の皆さんは虎視眈々と頂点を狙って、練習に励んでいることと思います。選手同様、私達もこの1年は、オミクロン株のコロナに負けず、どんな逆境にも立ち向かって、個人磨きに励んで、実力を養っていききたいものです。そのきっかけに、恒例の古文書講座を受講して、読解力に磨きを掛けましょう!!

第96・97・98回 市史講座



文書講座

講師：袖吉 正樹氏

(金沢市立玉川図書館・小松市史専門委員)

2月19日(土) 「武家文書を読む」

茨木家文書を取り上げ、基礎的なくずし字を学ぶとともに藩体制の様子も探る

3月5日(土) 「安宅町文書を読む」

地元の町の文書を読み解くとともに安宅町の様相も見ていく

3月13日(日) 「十村石黒家文書を読む」

沢村の十村を務めていた石黒家の文書を読み解き、十村役の一端に触れる

- ☆ 時間：3講座とも午後2時～4時
- ☆ 会場：小松市公会堂4階 大会議室
- ☆ 受講料：無料
- ☆ 定員：各講座50名(定員になり次第締切)
- ☆ 申込み：電話受付のみ(0761-24-5315)
- ☆ 受付：2月3日午前9時より受付開始



【茨木家文書】加賀藩直臣の身分階層は7区分あり、茨木家は筆頭の八家、人持に次ぐ平士クラスの家臣。文化4年(1807)の史料では、平士が1200人程記録されている。知行高は2050石で、平士クラスでは最高位の石高である。歴代、奉行役を主に務め、藩主との関わりも強い家柄である。

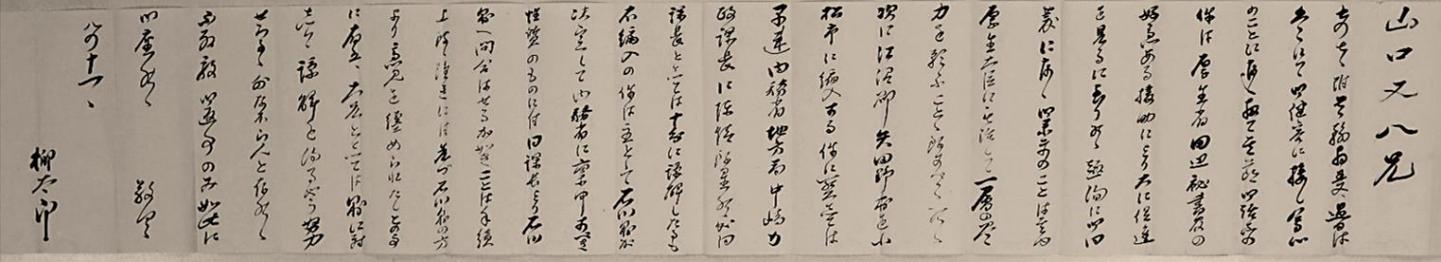
【安宅町文書】元安宅町役場に保管されていた、元禄5年(1692)から昭和7年(1932)に至る総点数709点に及ぶ文書。安宅町の政治・経済・産業・生活など、安宅町の暮らしや周辺地域との関わり、海運や梯川・加賀三湖の河川水運の歴史を知る上で重要な史料である。

【十村石黒家文書】石黒家は、元禄9年(1696)に居を西俣村から沢村、次いで金平村と移した。明和2年(1765)、7代源次の時に御扶持人十村となり、石黒姓を許された。明和年間に金平金山を開発し、近代には戸長、西尾村・金野村の村長を勤め、その文書は村関係・支配関係・鉱山関係を中心に、総点数1373点に及ぶ。

『新修 小松市史 資料編 18 近現代』 第4章の見どころ

第4章では、小松市制上申から昭和20年(1945)の太平洋戦争終結までの政治行政史料を収録した。市制発足に関しては、何故、町から市とするのか、小松市とすることによってどのような利点があるのかなどを示した史料を取り上げた。この史料を調査中に、大発見とも言える史料が出て来た。小松市を軍都とし、海軍飛行場を小松に建設するという「小松市軍都計画」が構想されており、それに伴い、小松市に含まれていなかった矢田野村を小松市に編入しようと計画され、石川県、小松市、矢田野村三者との協議が始まった。これに先立ち、その仲介を、山口又八初代市長が石川県選出の代議士で大臣を歴任した永井柳太郎に依頼。これを受け入れた永井柳太郎直筆の手紙(下記写真)を発見した。今回の調査で、他の史料に挟まっていたのを偶然発見した画期的な史料である。なお、この編入問題は、第3回の連絡委員会で決着する予定であったが、矢田野村の内輪もめにより、合併には至らなかった。編入が実施されたのは、同30年4月のことであった。

この他、この章では、戦争の終結が迫る昭和20年度の「予算市長説明要旨」を紹介する。本土空襲が始まる中、防空体制の強化、需要物資の生産増強、保健施設の完璧、軍人援護の徹底を図る予算であることが計り知れる。特に、防空壕建設に要する費目に予算の多くが割かれている。



<12月の活動状況>

- ・12月 9日(木) 通史(近世)部会
- ・12月 10～25日 加越能文庫「御布告留」調査
- ・12月 12日(日) 通史(近現代)部会
通史(近世・近現代)資料調査
- ・12月 16日(木) 通史(中世)部会
- ・12月 26～27日 北海道移民関係資料調査

<1月の活動予定>

- ・1月 5・6日 通史(近現代)資料調査

『新修 小松市史 資料編 18 近現代』 発売中

仕様 B5版 上製本
布装丁 貼ケース入り
DVD付 本文362頁

定価 5,100円(税込)

販売所 市史編纂担当
うつのみや小松城南店
明文堂書店 小松ツリーズ

<1月のカレンダー> 開室時間 10:00～17:00(火～金)/9:00～17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5

* は市史編纂担当の事務局は閉室しています。

小松市史編纂担当 (小松市立図書館 2階)

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内
- ・TEL 0761(24)5315 ・FAX 0761(22)9763
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>